

グループ抽出

既存のテーブルからレコードまたはフィールドをグループごとに抽出し、新規テーブルを作成する

◇機能

《グループ抽出》は、1つのテーブルから、グループとなるキーを指定して、複数の新規テーブルを作成する機能です。抽出条件を設定する（※）ことで、条件に合致するレコードのみのテーブルを作成したり、不要なフィールドを除外したテーブルを作成したりすることができます。

※グループ抽出条件の設定は、《グループ抽出》の「IF条件」（「◇設定内容」参照）に条件式を記述することで設定可能です。

元のテーブル

売上番号	商品No	数量	販売金額
30001	101	4	400
30002	102	3	150
30003	103	2	1,000
30004	102	10	500
30005	101	7	700
30006	102	3	150
30007	103	4	2,000
30008	102	8	400
30009	101	9	900
30010	102	20	1,000



売上番号	商品No	数量	販売金額
30001	101	4	400
30005	101	7	700
30009	101	9	900

売上番号	商品No	数量	販売金額
30002	102	3	150
30004	102	10	500
30006	102	3	150
30008	102	8	400
30010	102	20	1,000

売上番号	商品No	数量	販売金額
30003	103	2	1,000
30007	103	4	2,000

グループキー（商品No）ごとに抽出して一括でテーブルを作成

◇メニュー

《加工》-《グループ抽出》

◇設定内容

グループ抽出

テーブル名: グループ抽出 (1)

グループキー: フィールド (2)

グループキーフィールド: フィールド (3)

グループキー: レコード数 (4)

レコード数の値: 10 (4)

抽出フィールド (5)

フィールド選択 (7)

フィールド名	データ型	抽出フィールド	フィールド名	データ型
売上番号	C		売上番号	C
商品No	C		商品No (6)	C
数量	N		数量	N
販売金額	N		販売金額	N

IF条件 (8) + (9)

フォルダ作成 作成しない 作成する

保存先 (11)

キャンセル (13) 実行 (12)

1. テーブル名 : 操作の対象となっているテーブルが表示されます。
2. グループキー (必須) : グループのキーを選択します。
フィールド : 選択したフィールドの値ごとに分割して抽出します。
レコード数 : 指定したレコード数ごとにテーブルを分割して抽出します。

売上番号	商品No
30001	101
30002	102
30003	103
30004	102
30005	101
30006	102
30007	103
30008	102
30009	101
30010	102

売上番号	商品No
30001	101
30002	102
30003	103

売上番号	商品No
30004	102
30005	101
30006	102

売上番号	商品No
30007	103
30008	102
30009	101

売上番号	商品No
30010	102

レコード数を3で指定してグループ抽出した場合

◇設定内容

3. グループキーフィールド（グループキーで「フィールド」を選択した場合）
： グループのキーとなるフィールドを指定します。
4. レコード数の値（グループキーで「レコード数」を選択した場合）
： 分割したいレコード数を指定します。
5. 抽出フィールド（必須）： フィールドの一覧で、新規テーブルに抽出するフィールドをクリックして選択します。
 - フィールドは、複数選択できます。
 - 選択した順に番号が表示され、番号順に新規テーブルのフィールドの並び順が決まります。
6. フィールドの全選択/全解除
： チェックボックスのオン/オフで、すべてのフィールドの選択/解除が行えます。
7. 《フィールド選択》ボタン： 「フィールドの選択」画面を開き、フィールドの選択・並び順の変更を行うことができます。
8. IF条件（任意）： 抽出条件を設定する場合は、条件式を入力します。
9. 《式ビルダー》アイコン： IF条件の条件式を入力するために、式ビルダーを開いて使用できます。
10. フォルダ作成： グループキー抽出結果を保存するフォルダの作成有無を選択できます。
11. 保存先（必須）： 新規テーブルの名前を入力します。
 - テーブル名の長さは、64文字までです。
 - 《保存先》ボタンで、保存するフォルダを変更できます。ただし、使用可能なフォルダは、プロジェクトフォルダの「04_table」フォルダおよびそのサブフォルダのみです。
12. 《実行》ボタン： 実行します。
13. 《キャンセル》ボタン： 実行せずに画面を閉じます。

◇出力テーブルのイメージ

グループキー：フィールド

グループキーフィールド：[商品No]

フォルダ作成：作成しない

テーブル名：販売金額

売上番号	商品No	数量	販売金額
30001	101	4	400
30002	102	3	150
30003	103	2	1,000
30004	102	10	500
30005	101	7	700
30006	102	3	150
30007	103	4	2,000
30008	102	8	400
30009	101	9	900
30010	102	20	1,000



①グループキーフィールドのレコードごとのフォルダが作成されます。

②テーブル名は「テーブル名で指定した値_グループキーフィールドの値」名で出力されます。

◇出力テーブルのイメージ

グループキー：レコード数

レコード数の値：4

フォルダ作成：作成しない

テーブル名：販売金額

売上番号	商品No	数量	販売金額
30001	101	4	400
30002	102	3	150
30003	103	2	1,000
30004	102	10	500
30005	101	7	700
30006	102	3	150
30007	103	4	2,000
30008	102	8	400
30009	101	9	900
30010	102	20	1,000



①テーブル名は「テーブル名で指定した値_レコード番号の始め_レコード番号の終わり」名で出力されます。

グループキー：フィールド

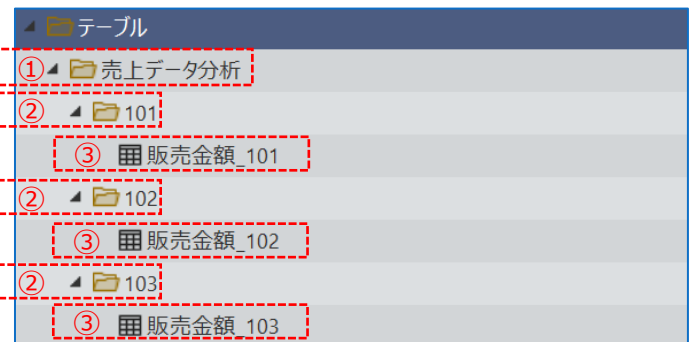
グループキーフィールド：[商品No]

フォルダ作成：作成する

フォルダ名：売上データ分析

テーブル名：販売金額

売上番号	商品No	数量	販売金額
30001	101	4	400
30002	102	3	150
30003	103	2	1,000
30004	102	10	500
30005	101	7	700
30006	102	3	150
30007	103	4	2,000
30008	102	8	400
30009	101	9	900
30010	102	20	1,000



①フォルダ名で指定したフォルダが作成されます。

②フォルダ名で指定したフォルダ配下に、グループキーフィールドのレコードごとのフォルダが作成されます。

③テーブル名は「テーブル名で指定した値_グループキーフィールドの値」名で出力されます。

◇操作ログ

GROUPEXTRACT ON グループキー **OTHER FIELDS** [抽出フィールド1] [抽出フィールド2] …または ALLFIELDS **IF** 条件式 **TO** (フォルダ名)¥テーブル名

※グループキーは選択したグループキーが記述されます。

グループキー	ログ
フィールド	[グループキーフィールド]
レコード数	RECORDS レコード数の値

※「IF条件」を設定した場合は、IF条件式が記述されます。